





はっ
はっ

ドキ
ドキ♡









わんわん♡

わん♡

わん♡

わん♡

ちゅぽ♡

ぽん♡

カリ♡
カリ♡





ドキドキ

ドキドキ

ドキドキ♡

ドキドキ♡

ビビ

カリカリ♡
カリカリ♡



ドキドキ♡

ドキドキ♡

ドキドキ♡

ドキドキ♡

ビビ

カリカリ♡
カリカリ♡



ヒュルルルル

ヒュルルルル

ヒュルルルル



んんん...♡

んんん♡

んんん♡

「はっ、はっ、はっ♡ご主人様♡
私のようないた犬に催眠をかけて
飼っていただきありがとうございます♡
「あ♡」
「ドキ♡」

「今の私はご主人様の為ならなんでもできます♡
お金でもなんでも、私の物はなんでも差し上げます！
だからオチンポください♡」





「え？♡おちんぽキスしていいんですか!!」



「あはっ、嬉しい♡
ありがとうございます♡」

ドキ♡

ドキ♡

はっ
はっ



「ちゅっ♡
私のファーストキス捧げちゃったあ♡」

「キ♡」

ドキ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

「むちゅっ♡ちゅぽちゅぽ♡
はぁ、おちんちんの匂い凄くいい匂いしますう♡」



「んっ♡ちゅぱあ♡♡」

「え？好きに舐めていい？
ありがとうございますッ♡」

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ドキ♡
ドキ♡



「んれお〜♡れろれろお♡ちゅぱあ♡」

「じゅぽっ、れろお♡
先っぽから美味しいお汁がっっぱい出てますう♡」

れろ♡

れろ♡

れろ♡

れろ♡

ちゅぽっ♡



「んほ、お♡
乳首勝手にいじっちゃう♡
ご主人様のおちんぽをおかずにチクニー
最高お♡」

「んあぁ♡ご主人様！
我慢できません♡
啜えますっ♡」

れろ♡

れろ♡

れろ♡

れろ♡

ちゅぽ♡

ぷり

カリカリ♡
カリカリ♡



「ちゅぽっ♡ズゾゾゾッ♡
じゅぶちゅ♡んぐーっ♡
じゅるう♡」

「ほ♡
ほ♡」

「ほ♡
ほ♡」

「ほ♡
ほ♡」

「はあ♡んちゅ、じゅっぽじゅっぽ♡
ズボボッ♡むちゅ♡♡」

「カリ♡
カリ♡」

「ふ♡
ふ♡」

「んふっ♡これやばッ♡
太いおちんぽが喉の奥を
ゴリゴリ突いて気持ちよすぎますう♡」

グホッ♡

グホッ♡

グホッ♡

グホッ♡

グホッ♡

「ご主人様♡いつでも出してくださいます♡
メス犬の口にぜんぶちまけてえ♡」

カリカリ♡
カリカリ♡

フリフリ





カ
ン
ガ
ン
ガ
ン

カ
ン
ガ
ン
ガ
ン

カ
ン
ガ
ン
ガ
ン
ガ
ン

カ
ン
ガ
ン
ガ
ン
ガ
ン

2025

とろおー…♡

「濃厚ザーメンありがとっございましたあ♡
ご主人様の精子、とっても美味しかったです♡」